

先週(6月23日~6月27日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で下落しました。イランとイスラエルの停戦など好材料があったものの、各国・地域はマチマチの展開となりました。

- 米国REITは前週末比で下落しました。週初にFRB(連邦準備制度理事会)副議長による7月の利下げを支持するとの発言を受けて、利下げ期待が広がったものの、5月の新築住宅販売件数が7か月ぶりの低水準となったことや株式市場で持ち高調整売りが強まったことなどをを受けて、REIT価格は下落しました。セクター別では、宿泊施設や地域ショッピングモールなどが上昇した一方、データセンターREIT大手の成長予測引き下げなどが嫌気されたデータセンターやオフィスなどが下落しました。
- ユーロ圏REITは前週末比で下落した一方、英国REITは上昇しました。ユーロ圏では、ドイツ政府が国防費の増額や投資促進に向けた財政支援策などを発表すると、国債の増発につながるとの見方から、長期金利が上昇したことなどを受け、REIT価格は下落しました。一方、英国では、景気減速懸念から早期利下げ観測が強まり、長期金利が低下したことなどが好感されました。
- 香港REITは前週末比で上昇しました。6月中旬に実施された米中通商協議での合意内容を実行に移すとの期待の高まりなどを追い風に、前週と同様にREIT価格は上昇しました。

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2025年6月27日時点(1週間前=6月20日、3ヵ月前=3月27日、6ヵ月前=2024年12月27日、1年前=6月27日、3年前=2022年6月27日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	749.69	▲ 0.6	1.7	2.5	10.2	13.2
米国	1,814.96	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.3	9.2	13.7
カナダ	1,358.06	0.2	5.6	7.8	14.6	7.2
欧州(ユーロ圏)	652.73	▲ 0.5	10.4	17.3	15.8	18.2
英国	84.18	0.6	11.3	13.2	2.4	▲ 12.4
日本	552.85	0.7	4.7	10.3	9.1	5.8
香港	674.70	2.5	19.1	31.8	49.2	▲ 18.6
シンガポール	709.76	2.1	1.0	5.1	10.5	▲ 5.8
オーストラリア	1,310.30	▲ 1.0	9.6	3.3	14.0	45.6

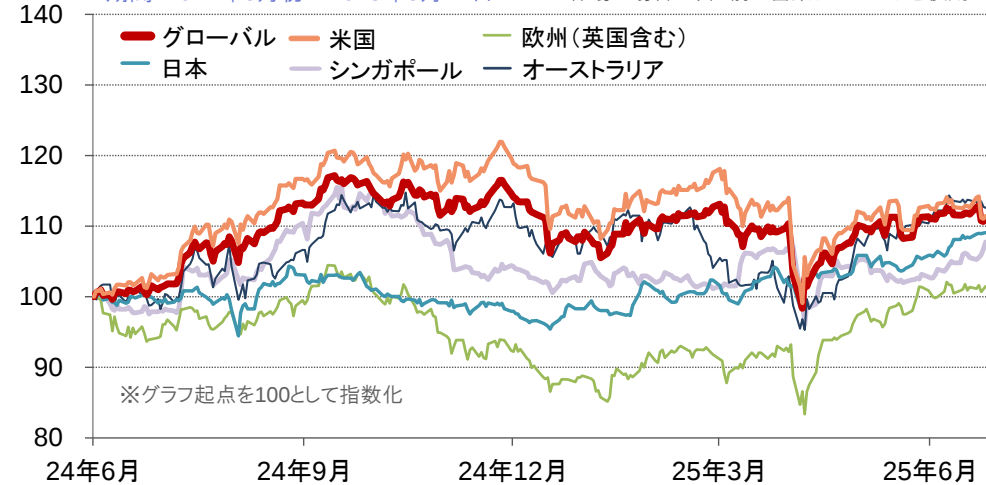
- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数（現地通貨ベース・トータルリターン）のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、価動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2024年6月初～2025年6月27日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	144.65	▲ 1.0	▲ 4.2	▲ 8.4	▲ 10.0	6.8
カナダ・ドル	105.63	▲ 0.7	0.0	▲ 3.6	▲ 10.0	0.4
ユーロ	169.48	0.7	3.9	3.0	▲ 1.5	18.2
英ポンド	198.47	1.0	1.5	▲ 0.0	▲ 2.3	19.4
香港ドル	18.42	▲ 1.0	▲ 5.2	▲ 9.4	▲ 10.5	6.7
シンガポール・ドル	113.36	▲ 0.1	0.6	▲ 2.5	▲ 4.2	16.0
オーストラリア・ドル	94.47	0.3	▲ 0.8	▲ 3.7	▲ 11.6	0.7

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。